様式第13号（別記２関係）

配置予定技術者評価資料

工事名：

商号又は名称：

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 主任技術者監理技術者 | ふりがな |  | 年齢 | 歳 |
| 氏名 |  |
| 所属会社 |  | 建設業許可番号 | 　　　－ |
|  |
| 国家資格証明書等の番号 |  | 取得年月日 | 年　　月　　日 |
| 監理技術者資格者証番号 |  | 交付年月日 | 年　　月　　日 |
| 監理技術者講習修了証番号 |  | 終了年月日 | 年　　月　　日 |
| １級舗装施工管理技術者資格者証登録番号 |  | 登録年月日 | 年　　月　　日 |
|  |
| 工事経験 | 発注者 |  |
| 工事名 |  |
| 工事箇所 |  |
| 請負金額 |  |
| 工期 | 　　　　年　　月　　日　～　　　　　年　　月　　日 |
| 従事役職（該当に○） | 主任技術者　　監理技術者　　現場代理人 |
| 工事概要 |  |
| CORINS登録の有無 | ・有（CORINS登録番号：　　　　　　　　）　　・無 |

（注）

（共通）

1. 特定ＪＶに係る入札の場合は、代表者について作成し提出すること。
2. 本書は、入札公告に示す総合評価点算定基準の評価項目の「施工実績等」に基づき記入すること。
3. 本工事に主任技術者又は監理技術者として配置する予定の技術者（以下「技術者」という。）について作成すること。また、技術者を１人に特定できない場合は、複数の者を技術者とすることができる。この場合、本書は、評価基準を満たすか否かにかかわらず、すべての技術者分作成すること。
4. 実際の工事の施工にあたって、種々の状況からやむを得ないものとして発注者が承認した場合のほかは、本書に記載した技術者以外の者への変更は認めない。
5. 当該評価項目について技術者が評価基準を満たさない場合は、本書の提出を要しない。

（資格について）

1. 国家資格者等にあっては、当該資格証明書等の写しを添付すること。また、監理技術者にあっては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証の写しを添付すること。
2. １級舗装施工管理技術者にあっては、評価基準日現在有効な１級舗装施工管理技術者資格者証の写しを添付すること。

（工事経験について）

1. 工事概要は、評価基準に該当する工事であることが確認できるように記載すること。
2. 工事経験を有する工事は、施工実績評価資料（様式第12号）の工事と同一でなくてもよい。
3. 本書に記載した技術者が当該工事に従事したこと及び当該工事の内容が評価基準に該当する工事であることを証明できるもの（CORINSの登録内容確認書、契約書、設計書、仕様書、図面の写し等）を添付すること。なお、当該技術者が、契約工期全般にわたり従事していない場合は、当該技術者の従事期間の工事内容が分かるもの（工程表など）を添付すること。また、施工実績評価資料（様式第12号）に記載した工事と同一の工事であって重複する書類については省略することができる。
4. 本書に記載した技術者が、工事経験について評価基準を満たさない場合は、工事経験の欄は記載を要しない。